

2013年(平成25年)1月18日(金曜日)

鳴川で褥瘡セミナー

2月2日 19日締め切りで参加募る

第9回褥瘡(じよくそ)う「床ずれ」セミナー「褥瘡をどうみる どう治す」が2月2日午後1時から、鳴川市の鳴川グラウンドホテルコンベンションホールで開かれる。参加費は1000円で、19日締め切り。

討し、治療経験や問題点について討議、意見交換する場を提供。その成果が臨床応用されるよう啓発、教育活動を行っている日本褥瘡学会の関東甲信越地方会千葉県支部と、同会在宅褥瘡医療ネットワーク委員会が主催している。またNPO法人床ずれ研究会(久保忠一代表)が当番世話人

を務める。

2部に分かれ、1部では「褥瘡を見るポイント」褥瘡の評価 評価をどうケアにつなげるか」

「褥瘡から見た薬剤と薬剤選択のポイント」創傷被覆材の使い方」をテーマに、県内外の看護師や薬剤師がそれぞれ講演する。

2部では、鳴川市内の病院に勤務する看護師、訪問看護認定看護師が、症例からみる褥瘡ケアの秘訣をテーマに、ディスカッションする。

問い合わせはエビハラ病院の久保氏(047093-2626)へ。